

2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月10日

上場会社名 初穂商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 7425 URL <https://www.hatsuho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斎藤 悟

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理室長 (氏名) 成田 哲人

TEL 052-222-1066

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	21,869	1.6	508	26.9	653	33.5	331	40.5
2020年12月期第3四半期	21,525		400		489		235	

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 421百万円 (40.2%) 2020年12月期第3四半期 300百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	202.51	
2020年12月期第3四半期	144.15	

(注) 1. 2019年12月期末より連結財務諸表を作成しておりますので、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施したため、2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	17,508	7,769	39.2
2020年12月期	18,068	7,472	36.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 6,868百万円 2020年12月期 6,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		110.00	110.00
2021年12月期		0.00			
2021年12月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を表示しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	4.3	610	19.5	720	14.6	340	57.1	207.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	1,740,330 株	2020年12月期	1,740,330 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	103,696 株	2020年12月期	103,616 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	1,636,674 株	2020年12月期3Q	1,636,826 株

当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が再拡大したことにより、複数の都道府県に緊急事態宣言が発出され、各種経済活動の制約が続き、依然として厳しい状況が続きました。

建設業界におきましては、公共投資においては高水準で底堅く推移し、民間投資においては、住宅建設及び企業の設備投資に持ち直しの動きが見られており、先行きについては、新型コロナウイルス感染症の動向による不透明感が残るものの、持ち直しの傾向は続くものと期待されます。また、鋼材等の原材料価格の上昇基調が継続しており、鋼材価格の高騰に伴うコスト増加により、厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、連結グループ経営が本格的にスタートし、「内装建材事業」、「エクステリア事業」、「住環境関連事業」の三本の事業セグメントを軸に多角的な事業展開によるグループ成長に取り組んで参りました。昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化により、全国的に建設需要が低調に推移したことで、内装建材事業においては、荷動きが鈍い状況が続きましたが、エクステリア事業及び住環境関連事業においては、リフォーム需要の増加や大型工事案件の受注により、前年同四半期比において、増収増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、218億69百万円(前年同四半期比1.6%増)、営業利益5億8百万円(前年同四半期比26.9%増)、経常利益6億53百万円(前年同四半期比33.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億31百万円(前年同四半期比40.5%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(内装建材事業)

内装建材事業は、売上高は93億68百万円(前年同四半期比1.0%減)、営業利益は3億2百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。

当四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症による経済への影響により、建設需要が低調に推移し、主に関東圏・中京圏における大型物件・工事案件が減少いたしました。仕入価格相場に対応した販売価格の改定や配送体制の見直しによるコストの低減により減収増益となりました。

(エクステリア事業)

エクステリア事業は、売上高は91億44百万円(前年同四半期比1.8%増)、営業利益は4億13百万円(前年同四半期比7.9%増)となりました。

ハウスメーカーや外構工事業者向けにカーポートや物置、フェンスや石材等のエクステリア商品を販売しておりますが、当四半期連結累計期間においては、新設着工住宅戸数の増加により、住宅建設に持ち直しの動きが見られ、リフォーム需要も堅調に推移したことにより、前年同四半期比において、増収増益となりました。

(住環境関連事業)

住環境関連事業は、売上高は33億72百万円(前年同四半期比9.0%増)、営業利益は1億35百万円(前年同四半期比71.7%増)となりました。

住宅や環境に関わる商品群として、主に屋根工事・外装板金工事といった建設業者向けに商品の販売をしておりますが、当四半期連結累計期間においては、外装板金工事の大型案件の受注や経費の見直しによるコストの低減により、増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は175億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億59百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が2億32百万円、受取手形及び売掛金が4億15百万円、有形固定資産のその他が36百万円、顧客関連資産が40百万円、投資その他の資産のその他が1億35百万円減少し、商品が3億38百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は97億39百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億56百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億15百万円、長期借入金が3億74百万円減少し、未払法人税等が2億18百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は77億69百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億96百万円増加いたしました。これは主に、配当金の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が2億41百万円、非支配株主持分が48百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で検討した結果、2021年2月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高いため、収束時期の遅れなど今後の状況の変化により、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

[ご参考 2021年度(2021年12月期)連結業績見通し]

売上高	303億円
営業利益	6億10百万円
経常利益	7億20百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3億40百万円

(注) 上記連結業績見通しに関する注意事項

2021年度(2021年12月期)連結業績予想値は、現時点で入手可能な情報をもとに行った見通しであります。そのため、上記連結業績予想数値はこれらの要因の変動により大きく異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,630,312	4,397,488
受取手形及び売掛金	6,097,330	5,682,095
電子記録債権	586,361	563,047
商品	837,541	1,175,570
その他	142,100	133,535
貸倒引当金	△7,075	△6,780
流動資産合計	12,286,570	11,944,956
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,824,026	2,824,026
その他(純額)	822,661	786,322
有形固定資産合計	3,646,687	3,610,349
無形固定資産		
顧客関連資産	485,506	445,047
その他	42,617	32,885
無形固定資産合計	528,123	477,933
投資その他の資産		
その他	1,661,882	1,526,559
貸倒引当金	△54,651	△50,975
投資その他の資産合計	1,607,231	1,475,583
固定資産合計	5,782,042	5,563,865
資産合計	18,068,613	17,508,822
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,620,164	5,904,454
電子記録債務	885,794	949,550
短期借入金	370,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	499,980	499,980
未払法人税等	14,509	233,123
賞与引当金	100,980	128,028
その他	430,581	395,567
流動負債合計	8,922,009	8,480,703
固定負債		
長期借入金	1,020,883	645,898
役員退職慰労引当金	222,144	238,384
資産除去債務	26,076	26,361
その他	404,632	347,755
固定負債合計	1,673,736	1,258,400
負債合計	10,595,745	9,739,103

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,134	885,134
資本剰余金	1,316,174	1,316,174
利益剰余金	4,538,607	4,780,030
自己株式	△123,553	△123,695
株主資本合計	6,616,363	6,857,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,150	10,571
その他の包括利益累計額合計	3,150	10,571
非支配株主持分	853,353	901,503
純資産合計	7,472,867	7,769,719
負債純資産合計	18,068,613	17,508,822

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	21,525,313	21,869,437
売上原価	17,991,617	18,244,780
売上総利益	3,533,696	3,624,657
販売費及び一般管理費	3,133,396	3,116,610
営業利益	400,299	508,046
営業外収益		
受取利息	2,499	2,502
受取配当金	1,020	1,223
仕入割引	76,298	72,848
保険解約益	5,029	54,733
その他	23,727	28,918
営業外収益合計	108,576	160,226
営業外費用		
支払利息	4,400	3,500
売上割引	13,279	9,356
その他	1,387	1,552
営業外費用合計	19,067	14,408
経常利益	489,807	653,864
税金等調整前四半期純利益	489,807	653,864
法人税、住民税及び事業税	150,513	317,565
法人税等調整額	32,679	△76,214
法人税等合計	183,192	241,351
四半期純利益	306,615	412,513
非支配株主に帰属する四半期純利益	70,663	81,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	235,952	331,442

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	306,615	412,513
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,308	8,539
その他の包括利益合計	△6,308	8,539
四半期包括利益	300,307	421,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	230,608	338,863
非支配株主に係る四半期包括利益	69,698	82,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	内装建材事業	エクステリア事業	住環境関連事業	
売上高				
外部顧客への売上高	9,465,200	8,967,146	3,092,967	21,525,313
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,097	14,102	-	15,199
計	9,466,297	8,981,248	3,092,967	21,540,513
セグメント利益	286,781	383,565	79,090	749,437

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	749,437
全社費用(注)	△349,137
四半期連結損益計算書の営業利益	400,299

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	内装建材事業	エクステリア事業	住環境関連事業	
売上高				
外部顧客への売上高	9,367,968	9,128,880	3,372,588	21,869,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	502	16,041	—	16,543
計	9,368,470	9,144,922	3,372,588	21,885,981
セグメント利益	302,547	413,852	135,779	852,179

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	852,179
全社費用(注)	△344,133
四半期連結損益計算書の営業利益	508,046

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門にかかる費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。